

# プレス・板金ファクトリー通信 Vol.55

## プレ板コラム

## 看板屋さん？ いや、違います。でも、作っちゃいました。

◎ 古くなり、色褪せ、サビが出てきてしまった自社の駐車場の看板。「そろそろ新しくしたほうがイイよね」、「どこに頼もうか?」、「いや、自分たちでやっちゃいなよ!! (ジャンニー喜〇川風)」

冒頭から失礼いたしました。しかしながら、そういった訳で社内「技術一番化プロジェクト」の一環として看板を製作することになりました。

但し、そこには様々な希望や条件、制約があったのです。

- ①とにかくカッコいい看板にしたい
- ②全ての加工を自社の設備・道具・人員で行う。
- ③小学校の通学路、歩道に面した場所にあるため、安全性を確保する。
- ④夜でも見えるようにしたい。(before時は照明等がありませんでした)



▲新たに製作・設置した看板(正面)



▲新たに製作・設置した看板(下斜)



▲夜間の発光している看板



▲看板上部のソーラーパネル



▲内蔵されたLEDライト



▲古くなった看板(before)

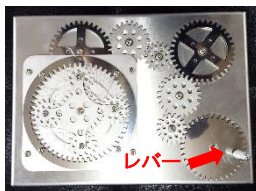
全ての条件を考慮して看板の設計・制作を行いました。「カッコいい」というのは個人の主観の問題ですが、みなさま見ての通りです。ステンレスの厚板・薄板・アクリル板をレーザーカットし、巧みにデザイン性と立体感を持たせました。また、文字の表面にパフ研磨を施し、本体背板とのメリハリもつけています。レーザーカット、曲げ加工、溶接、組立て等々、全ての加工を自社で行うこともクリアしました。安全性に関しては、各所の角部のRやバリ取りはもちろん、浮き出ている文字の出っ張り寸法まで計算されています。そして、最後まで残った課題が「夜でも見えるようにしたい」でした。看板付近に電源はありません。しかも、外からライトアップするのはライト自体の位置が歩道へと飛び出したかたちになってしまうので、法規の面でも安全性においてもNGです。そういった全ての条件をクリアしたのが「ソーラーLEDライトで内部から発光させる」これです！実は文字背景(輪郭)をアクリル板(青色)にしたのはデザイン性は基より、光を透過させる為でもあったのです。さすがにLEDライトは自社で作っていませんが、ガーデン用のライトを改造・工事して作り上げました。環境にまで優しい。そんな自慢の看板が完成いたしました。

## つついっ廻したくなる。こんな「遊び心」はいかががでしょうか？

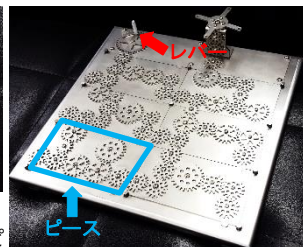
◎ 上記に引き続き、このコーナーでも社内「技術一番化プロジェクト」内で製作された事例をご紹介します。

まずは右の写真をご覧ください。大・小様々な種類の歯車があります。レバーのついた歯車を回すと・・・全ての歯車が一齐に回り始めます。つまり「歯車仕掛け」です。実際に回っているところをみると壮観です。一度廻し始めると止まらなくなってしまう、そんなクセになる歯車です。

しかも歯車仕掛け②に至っては、平面だけでなく、縦(高さ)方向の歯車まで廻る仕掛けになっています。さらに、6ピースで構成されており、どのピースをどこに配置(入れ替え)しても同様に全ての歯車が廻る仕組みとなっています。グルグル。。みなさまにも是非一度手に取って楽しんで頂きたいものです。今回の歯車、何に活用できるかは全くの未定であり未知数ですが、これがプレス・板金ファクトリーの「遊び心」です。2018年もより一層、みなさまに喜んで頂ける仕事・技・製品を目指し、日々研究と努力、追及、トライを繰り返す所存です！



▲歯車仕掛け①



▲歯車仕掛け②

はじめまして。プレス係の長嶋です。2017年最後のコラムですよ(大トリを飾らせていただきます！)

自分はバスケットボール大好き人間です。バスケットチームを持っているのですが、練習や試合の日には、おおよそ20名以上のメンバーが集結してくれています。メンバーは若手(10~20代後半)が多い中、自分は40歳。。。頑張っています。練習では、まず30分のウォーミングアップ、その後、オールコートで3on3、3on2をこなし、最後に正式な試合形式でみっちり90分間をやり遂げます。

・・・みなさん、お分かりでしょうか？年々歳を重ねている自分は動けるはずもなく、シュートも入らなく、パスすらままならない。そんな悔しい思いをしております。でも、シュートが入った時の感覚、ボールがリングに吸い込まれる瞬間は何物にも代えがたい気持ちです。

自分の息子がバスケットを始めてくれて最高にうれしい限りです。

息子には基本のドリブル、パス、フットワークから練習を教えたり、プロの試合の観戦に連れて行ったりと、スキル・経験・知識をたくさん吸収して上達して行って欲しいです。そしていつかはプロへ。。。(親心)「ガンバレー!! 息子よ! 父も家族のために仕事がんばるぞー!」



「動けない」要因は年齢だけではなく、この大きなおなかにもあるようです。。。 (身長170cm、体重95kg)

プレス・板金加工を通じて、お客様の利益を追求するニュースレター

プレス・板金ファクトリー通信

YAHOO! JAPAN Google

プレス板金

検索

CLICK!

<http://www.pressbankdn.com/>

発行元:株式会社 ニューテック

住所:群馬県伊勢崎市三室町4421-1

電話/FAX: 0270-62-2872 / 0270-63-1161

URL: <http://www.newtec-inc.co.jp/>